

第26回日本臨床毛髪学会学術集会

英知の結集 そして次のステージへ



ランチョンセミナー2

Light emitting diode(LED) 照射機器の展望：毛髪と美容

開催日時 2021年11月7日(日) 12:20~13:20

開催方法 Web ライブ配信

座 長

浜松医科大学皮膚科学講座 准教授・
病院教授

伊藤 泰介先生

演 者

大阪大学大学院医学系研究科
皮膚・毛髪再生医学寄附講座 特任教授
心斎橋いぬい皮フ科 院長

乾 重樹先生



演 者

大阪大学大学院医学系研究科
皮膚・毛髪再生医学寄附講座 特任教授
心斎橋いぬい皮フ科 院長

乾 重樹 先生

▶ Light emitting diode (LED) 照射機器の展望:毛髪と美容

皮膚科における新しいデバイスとしてLight emitting diode (LED)の可能性について、その展望を演者らのデータをまじえて解説する。演者らは赤色LEDをマウス背部や培養ヒト毛乳頭細胞へ照射し、毛乳頭から誘導されるHGF、VEGF、Leptinを介して成長期が延長することを示してきた。男性型脱毛症および女性型脱毛症に対して単独療法として6か月間赤色LED照射を行ったところ、4例中3例で毛髪数、毛直径、軟毛率の改善が得られた。さらに自宅で行うセルフケア型赤色LED照射器では著効を示す症例が経験されているので症例を供覧したい。一方、LED照射は毛髪医療だけではなく美容領域でも有用性が示唆されている。演者らがやっている基礎的実験では赤色および青色LEDが脂腺細胞の皮脂産生や増殖を抑制することがわかった。事実、尋常性ざ瘡に対し臨床的なエビデンスが集積されている。また、皮膚のしわに対しても赤色LEDがコラーゲン合成低下や亢進したMMP発現を抑制することにより、エイジング自体を改善することが報告されている。今後安全性が高くレーザー機器に比べて安価なデバイスとして期待される。

略 歴 等

【略歴】

1991年 大阪大学医学部医学科卒業
1991年 大阪大学医学部皮膚科学教室入局
1996-8年 米国留学(ウイスコンシン大学、ロチェスター大学)
1997年 大阪大学大学院博士課程修了、学位取得
1999年 大阪大学医学部皮膚科学教室医員
2000年 大阪大学医学部皮膚科学教室助手
2006年- 大阪大学医学部皮膚・毛髪再生医学寄附講座准教授
(附属病院皮膚科兼任)
2016年- 心斎橋いぬい皮フ科院長
2016-8年 大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学
講座招聘教授
2018年- 大阪大学医学部皮膚・毛髪再生医学寄附
講座特任教授

【専門医資格】

日本皮膚科学会専門医、日本アレルギー学会専門医・指導医、
日本褥瘡学会認定師(医師)、日本抗加齢医学会専門医

【学会役職など】

日本臨床毛髪学会理事長、日本毛髪科学協会副理事長(資格審査
委員会委員長、中長期事業計画委員会委員)、日本美容皮膚科学
会理事(雑誌編集委員会委員長、推薦委員会委員、学術教育委員
会委員、用語集検討委員会委員)、日本皮膚科学会代議員、毛髪科
学研究学会世話人・監事、日本研究皮膚科学会評議員、日本アレル
ギー学会専門医制度試験問題作成委員、日本抗加齢医学会評議

員、日本皮膚免疫アレルギー学会評議員(広報委員会委員)、日本
褥瘡学会評議員、日本化粧品療法学会評議員、Editorial-in-Chief,
Hair: Therapy & Transplantation, Senior Editor, ScienceJet
(Nanoscience and Nanotechnology Section), Editorial
Board, ISRN Dermatology, Journal of Cosmetics,
Dermatological Sciences and Applications, Case Reports
in Dermatological Medicine, Associated Faculty member
of F1000 (Post-publication peer review)

【受賞】

第3回国際毛髪科学学会、Oral Presentation Award, 2001
第27回日本接触皮膚炎学会学術大会 ポスター賞、2002
JSID Shiseido Fellowship Award, 2003
第4回ガルデルマ賞、2003
第24回日本美容皮膚科学会
アイデアアンドイノベーション賞、2006
第107回日本皮膚科学会総会 ポスター賞、2008
第8回日本抗加齢医学会総会 奨励賞、2008
第72回日本皮膚科学会東部支部総会 会長賞、2008
平成22年度日本皮膚科学会雑誌論文賞(The Journal of
Dermatology), 2010
F1000Prime AFM Travel Grant 2013
JD Award, Most Downloaded Articles in 2013
第14回日本抗加齢医学会総会プレナリー賞、2014
第33回日本美容皮膚科学会優秀演題賞、2015

Aderans